

「町田市教育プラン 2019-2023」について ※要旨

1 「町田市教育プラン 2019-2023」とは

情報化の進展に伴う産業構造・ライフスタイル等の社会的変化やグローバル化、人口減少・超高齢化が予測を超えて進み、それに伴って教育をめぐる環境は複雑化・多様化しています。このような状況を踏まえ、これまでの取組による成果や課題を振り返り、町田市が目指す教育の姿の実現に向けて、2019年2月に今後5年間の施策の方向性を示す「町田市教育プラン 2019-2023」（以下「教育プラン」）を策定しました。

教育プランでは、第二期「町田市教育プラン」（計画期間：2014～2018年度）の取組と課題や教育を取り巻く環境変化を踏まえて、教育目標と基本方針を定めています。

(1) 教育を取り巻く環境変化

- ① 将来の予測が困難で変化の激しい社会の到来
- ② 学校を取り巻く課題の複雑化・多様化
- ③ 将来の年少人口の急減
- ④ 学校施設の老朽化
- ⑤ 人生 100 年時代の到来

(2) 「町田市教育プラン 2019-2023」の教育目標と基本方針

教育目標

「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる」

「生涯にわたって自ら学び、互いに支え合うことができる地域社会を築く」

町田市教育委員会は、人権尊重の理念を基盤とし、次代を担う子どもたちが、大きな変化が予測されるこれからの社会の中において、夢や志をもち、自ら学び、自ら考え、目標に向かってたくましく生きることのできる力を育むことを目指します。

また、子どもも大人も誰もが、生涯にわたり自ら学び、その成果を活かすことで、人と人とのつながりを生み出していく地域社会の構築を目指します。

基本方針Ⅰ:学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす

- ① 新たな時代に必要な資質・能力を育みます。
- ② 「生きる力」を町田ならではの取組により育みます。

基本方針Ⅱ:充実した教育環境を整備する

- ① 一人ひとりの能力・可能性を育てます。
- ② 学校のマネジメント力を強化します。
- ③ 将来を見据えた学習環境の整備を進めます。

基本方針Ⅲ:家庭・地域の教育力を高める

- ① 地域による学校への「支援」から「連携・協働」へ活動を発展させます。
- ② 保護者の学びや育ちを支援します。

基本方針Ⅳ:生涯にわたる学習を支援する

- ① 一人ひとりの学習段階に応じた支援を行います。
- ② 学習を支える環境づくりを進めます。

2 基本方針を実現するための取組の視点

(1) 基本方針Ⅰ:学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす

①新たな時代に必要な資質・能力を育みます。

これからの時代に必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力と人間性を育成します。

②「生きる力」を町田ならではの取組により育みます。

町田の地域資源やこれまでの取組を活かした町田ならではの施策を展開し、主体的に学び、考え、行動し、人と社会とのつながりの中で生きていく力を育てていきます。

(2) 基本方針Ⅱ:充実した教育環境を整備する

①一人ひとりの能力・可能性を育てます。

様々な課題に対応できる体制の構築や教育環境の整備を進め、一人ひとりの能力・可能性を育てる教育を推進します。

②学校のマネジメント力を強化します。

教育目標達成に向けた仕組みづくりを進め、学校・地域・保護者と目標や課題を共有できる組織を目指します。

③将来を見据えた学習環境の整備を進めます。

児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化が進んでいく中でも、児童・生徒が安全かつ快適な環境の中で、良好な教育を受けられるよう学習環境の整備に取り組みます。

(3) 基本方針Ⅲ:家庭・地域の教育力を高める

①地域による学校への「支援」から「連携・協働」へ活動を発展させます。

目標やビジョンを共有し、学校と地域がパートナーとして連携・協働を進めていくための仕組みづくりを進めます。

②保護者の学びや育ちを支援します。

子育て中の保護者が、子育てのスタート期から安心して子どもを育てていくことができるよう、家庭教育を支える環境を整備していきます。

(4) 基本方針Ⅳ 生涯にわたる学習を支援する

①一人ひとりの学習段階に応じた支援を行います。

市民一人ひとりが学びに興味や関心をもち、自分にあった学習活動を行えるよう、また、その成果を市民生活や地域社会における課題の解決につなげていくことができるよう、段階に応じた学習支援を行っていきます。

②学習を支える環境づくりを進めます。

市民一人ひとりの多様な学習を将来にわたって支援していくための環境を整備していきます。